

四国山地 唐谷峠を越え 山里の切山地区へ

四国中央市 切山 切山地区

愛媛県と香川県の県境に位置する切山地区。かつては平氏の一族が身を隠していたといわれる平家伝説が残る。自然豊かな地域であり、県境にある唐谷峠からは広大な山々を見ることができる。山間部に位置する地域は、人口減少や過疎化が問題となることが多く、切山地区も例外ではない。しかし切山地区には真鍋家住宅や生き木地蔵が伝える歴史文化、豊かな自然、地域振興に熱心に取り組む住民といった様々な魅力がある。文化資源と自然資源、それらを支える地域住民の存在を別々に考えるのではなく、「切山」という大きなカテゴリーとして捉え、他地域に向けて発信し、未来に繋げていくことが、四国中央市に住む我々の使命である。

えひめ瀬戸内LINKプロジェクト
愛媛県立川之江高等学校 × 愛媛大学井口梓研究室 × 東予歴史文化協議会